



戸祭小学校だより

# 希望



～2025.1.17～

発行責任者: 藍原 高秀

新しい年を迎え、冬休みが明け、学校には元気な子供達の姿が戻り、学校生活もまた新たな気持ちでスタートしました。冬休みの間、子供達は、家族と過ごす楽しいひと時や、豊かな学びの経験があったのではないかと思います。

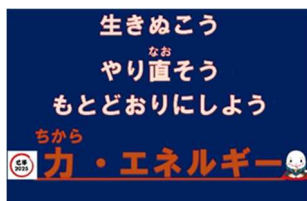
今年は、県内においても、これまで以上にインフルエンザの感染が拡大している様子です。新型コロナウイルス感染症も増加している様子です。風邪なども流行しやすい時期となっていますので、学校においては、手洗いや換気を徹底するとともにマスクの着用も推奨してまいります。

また、1月以降は学期末に向けて学習の仕上げを行う時期でもあります。各学年・教科での学習成果を確認し、学習を進めてまいります。ご家庭におきましても、お子様の学習環境を再度確認し整えていただき、学習意欲が持続するようお手伝いをお願いいたします。

新たな一年が子供達一人一人にとって充実したものとなるよう、学校とご家庭とで協力し合って成長を見守ってまいりたいと思います。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

## ▶冬休み明け全校集会

冬休み明け集会は、Google meet を使いオンラインで各クラスに配信しました。画像で示したようなフリップを使いながら話をしましたので、その内容をご紹介します。



児童の皆さん、おはようございます。そして、あけましておめでとうございます。

令和7年が始まりました。今年は巳年です。12年に1度巡ってくる干支です。今年の干支は、「巳」、ヘビを意味しています。

ヘビを神様のおつかいとしてお祀りする神社もあるように、ヘビは、神聖な動物として崇められてきました。脱皮を繰り返して成長していくことから、復活と再生のシンボルとして縁起の良い動物とも言われています。

「巳」は、胎児の形（お腹の中の赤ちゃんの形）から作られた文字といわれ、「産まれる」「将来がある」といった意味や、「み」とも読めることから、お金が身につく、努力が実するという意味もあります。

これから、みなさんも、いろいろな難しいことに直面することがあるかもしれません。失敗することもあるかもしれません。しかし、生きぬこうとする、やり直そうとする、元通りにしようとする、そういう力やエネルギーが強い巳年なら、立ち直ることができるので、新しいことにもチャレンジしてみたいと思います。努力に努力を重ねることができれば、その努力がやがて身を結び、望むような結果が表れたり、新たな希望が生まれたりすると、信じています。

2025年に努力できた人は、2025年が終わる頃には大きな成果が表れてくるはずです。新しい年を迎えた今、今年の目標を立てて、計画的に物事を進めましょう。まさに「1年の計は元旦にあり。」です。

「今年はこんな年にしよう。」「今年はこんな年になればいいな。」、そのために何を頑張るか、まだ考えていない人は、これからでもよいのでしっかり考え、そこから良いスタートが切れるようにしてほしいです。

6年生は、小学校へ登校するのも今日(1/8)を入れて47日、1～5年生


**6年生 47日**  
**1～5年生 50日**


 せいちょう じぶん  
**成長した自分に！**

は、今の学年として登校するのは 50 日です。4月になると6年生は中学校に進学し、1年生から5年生はひとつ学年が進級します。そして、新しい1年生が入学してきます。

夢や希望に向かって目標を立て、今年1年、成長した自分になれるようにしましょう。そのためには、何をすべきかよく考え、行動することが大切です。

頑張れ、戸祭の子！



## ▶お知らせ～築山撤去及び体育館トイレ工事について～

11月の学校だよりでお伝えしました築山の撤去工事が始まりました。先週、工事のための囲いが設置され1/10(金)から、本格的に工事がスタートしました。

また、体育館トイレの洋式化工事も始まりましたので、合わせてお知らせいたします。現在、和式になっている部分が洋式に変わります。

安全に配慮して工事を進めてまいります。ご不便をおかけしますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

＜「2024.11.20の学校だより」から＞

## ▶お知らせ～築山を撤去することになりました～



子供達が、安全で楽しく活動できる環境を整えるために、これまでも何度か学校管理課、市建築課、業者の現場視察があり、検討してきた結果、撤去することに決まりました。

7月の学校だよりでお知らせしたとおり、現在、校庭にある築山を使用禁止にしています。けが防止のために敷かれているウレタンシートが、経年劣化により、剥がれてしまっている部分がったり、継ぎ目の部分に大きく隙間が空いてしまったりしています。安全上の観点から、令和5年度より危険防止のため使用を禁止してきました。

市においては、現在の築山と付随する遊具の大規模な補修と今後の維持管理、撤去、の両方の対応で検討を重ねてまいりました。補修するにしても撤去するにしても、かなりの費用を要する点では大差なく、今後の維持管理において、劣化による補修が数年単位で必要になる費用が予想以上にかかることを考慮し、子供達が安全で楽しく活動できる環境を守るためにも撤去することになりました。

これまで、戸祭小の一部として親しまれてきた場所だけに心苦しい気持ちでいっぱいですが、どうかご理解とご協力をお願いします。

## ▶戸祭小ホームページ

学習や生活の様子、行事など、学校に関する様々な情報を、ホームページにアップしてお知らせしています。ぜひ、ご覧ください。右QRコードからもアクセスできます。

